

国保へ財政支援を

貝田 義博 議員

扶助の精神で成り立っており、国保会計への繰り出しは他保険の加入者との公平面から国保以外の加入者の理解を得ることは厳しい。

所得の13%を占める国保税をどう思うか

問 所得に占める割合が13%の国保税を高いと思うのか。

国保の全国資料を見ると、赤字補てんなどで総額3,688億円もの財政支援を自治体が実施しているが、どう考えるか。

市長 所得の低い方には重い負担であると思うが、軽い負担であると思うが、軽減措置もある。

市民課長 全国的には、単に財政赤字が発生したから一般会計から補てんしているのではなく、累積赤字を解消するための措置として繰り出している。

全国並みの財政支援を行う考えはないか

問 財政支援の繰り出し額を全国平均でみれば、1世帯当たり1万8,000円になり、本市の国保税がその分高いという計算もできると思うがどうか。

市民課長 繰り出しの本身は、詳細をみないとわからない。

先進地に学ぶ「研修レポート」 議会だより編集特別委員会研修報告

平成22年5月11日

全国町村議会主催「広報コンクール」で数多く入賞している広島県安芸郡坂町議会を視察・研修した。

また、当市の「ちくご市議会だより」についても率直な意見・感想を出しても良かった。「字が小さすぎるのでは」「ページに対して

文字が多すぎる」「もっと写真を多くし、見出しの工夫を」など、率直な感想と厳しい意見もいただいた。今後、編集姿勢や紙面改善に向け生かしたい。

広島県安芸郡坂町
(人口13,522人)



筑後市国民健康保険証



坂町での研修風景

問 国保税の相次ぐ値上げで全国では滞納世帯が2割にも達している。本市でも国保税は、加入者の負担能力の限界を超えている。本市の所得に占める国保税の割合はどうか。また、全国的には赤字補てんなどで一般会計から国保会計へ財政支援している市町村もあるが本市の考えはどうか。

市民課長 所得に占める割合は平成20年度が12・92%、21年度では13・08%に上がっており、要因は景気悪化による所得減と推察している。

市長 国保は加入者相互の

「いかに町民に読んでも